

事業者名	一般社団法人Green innovation
本社所在地	東京都港区南青山3丁目1番-36号 青山丸竹ビル6F
業種	コンサルティング（脱炭素人材育成・環境教育、ESGコンサルティングを含む）
事業概要	環境と経済の好循環を生む1,000人のイノベーターを2030年に育成することをミッションとして、脱炭素人材育成研修プログラム 'Green Innovator Academy' を実施。これまでに500名以上の学生・社会人の卒業生を輩出し、50名以上の専門家、30団体以上のパートナー企業・団体を含むコミュニティを運営。脱炭素だけではなく、サーキュラーエコノミーや資源循環等もテーマとして、企業や自治体での講演実績も多数。その他企業や自治体との連携の元、地方公共団体実行計画を含む脱炭素対策関連コンサルティング支援も幅広く手掛ける。
事業活動エリア	全国
企業URL	https://green-innovation-project.com/
地方公共団体とのマッチングを望む分野	高 ← 優先度 → 低 1 人材育成 4 2 計画策定・改定 5 3 資源循環 その他 : _____
地域づくりに貢献する「地域脱炭素」を通じて実現したい社会像	経済と環境の好循環を生むイノベーターが地域に根付き、地域住民と一体となって、社会経済活動の環境負荷が少なく住みやすい町づくりを実行している社会
地方公共団体の脱炭素の目標や課題に対して提供可能なソリューション	①地方公共団体で活躍できる脱炭素人材の育成支援 ②地方公共団体の脱炭素に係るお困りごとに合わせた専門人材との面談設定 ③資源循環やサーキュラーエコノミーを含む脱炭素事業の戦略策定・調査・データ分析・広報・合意形成支援
地方公共団体との連携実績	これまで人口50万人超の大規模な都市～人口1万人弱の地方自治体まで様々な連携実績がある。特に、Green Innovator Academyという研修プログラムにて自治体職員を対象とした脱炭素関連人材の育成支援を行なった島根県雲南市、長野県小布施町、福井県鯖江市では、その後、地域おこし協力隊インターン制度等を用いて、人手不足の自治体に脱炭素（特に資源循環・サーキュラーエコノミー）に知見のある専門人材を派遣しながら、各自治体に見合った脱炭素戦略の策定・実行支援において連携してきた。 また、令和7年度において、静岡県浜松市からの受託を受け、浜松脱炭素経営塾の企画運営を担い、地域の中小～大企業に対して約半年間（月一回開催）の脱炭素経営研修を実施した。 〈ご連携実績〉 神奈川県横浜市、島根県雲南市、秋田県能代市、兵庫県神戸市、愛知県蒲郡市、福井県鯖江市、沖縄県与那原町、北海道札幌市、鹿児島県日置市、北海道斜里町、神奈川県葉山町、長野県小布施町、福島県大熊町、福井県池田町、静岡県浜松市